

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B1)

(11) 特許番号

特許第4297967号  
(P4297967)

(45) 発行日 平成21年7月15日(2009.7.15)

(24) 登録日 平成21年4月24日(2009.4.24)

(51) Int. Cl.		F 1	
<b>B 6 2 K</b>	<b>5/08</b>	<b>(2006.01)</b>	B 6 2 K 5/08
<b>B 6 2 K</b>	<b>5/04</b>	<b>(2006.01)</b>	B 6 2 K 5/04 D
<b>B 6 2 K</b>	<b>21/20</b>	<b>(2006.01)</b>	B 6 2 K 21/20

請求項の数 2 (全 7 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2008-206617 (P2008-206617)</p> <p>(22) 出願日 平成20年8月11日(2008.8.11)</p> <p>審査請求日 平成20年8月15日(2008.8.15)</p> <p>早期審査対象出願</p>	<p>(73) 特許権者 597055939 株式会社アズマ技研 東京都国分寺市東戸倉1-27-24</p> <p>(74) 代理人 100075144 弁理士 井ノ口 壽</p> <p>(72) 発明者 渡邊 春雄 東京都国分寺市東戸倉1-27-24 株 株式会社アズマ技研内</p> <p>審査官 北村 亮</p>
--	---

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 前二輪自転車

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前二輪自転車において、  
 フレームのフレームポストと、  
 前記フレームポストに操向回転可能に支持されているハンドル軸と、  
 左右の前輪をそれぞれ回転可能に支持する左右ホークバーと、  
 前記左右ホークバーを連結して平行リンクを形成する上下リンクバーと、  
 前記上下リンクバーを前記ハンドル軸に、前記フレームポストの下方で、揺動可能に連結する連結部と、

前記平行リンクと前記ハンドル軸間に設けられた左右の前輪軸間の高さ位置の変化を防止する方向に復元力を与えるばね手段と、  
 を含むことを特徴とする前二輪自転車。

10

【請求項 2】

請求項 1 記載の前二輪自転車において、  
 前記ばね手段は、  
 前記上下リンクバー間で前記ハンドル軸に固定されたハンドルばねアームと、前記平行リンク間に設けられ、前記左右の前輪軸間の高さ位置の変化に対応して伸縮される左右ハンドルばねであることを特徴とする前二輪自転車。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

20